

令和4年度 学校評価アンケート分析

1 実施日 7月14日～31日（7/14および7/28にメール配信）

2 実施方法 Microsoft Forms を用いた Web アンケート

3 回答数	1年次 生徒	80名	保護者	100名
	2年次 生徒	99名	保護者	80名
	3年次 生徒	123名	保護者	87名
	計	302名		267名

4 分析

(1) 全般

① 昨年度と比較すると、ほぼすべての項目で同じような結果である。

	生徒			保護者		
	肯定的	否定的	わからない	肯定的	否定的	わからない
R4 (平均)	79%	9%	12%	69%	7%	24%
R3 (平均)	78%	9%	14%	68%	7%	26%

【考察】

- ・生徒からは、全体的に肯定的な評価が多い。
- ・保護者からは、否定的な評価は少ないが「わからない」という回答が多い。

② 3年次の否定的な回答が1、2年次と比較して多い。(生徒、保護者ともに)

	生徒			保護者		
	肯定的	否定的	わからない	肯定的	否定的	わからない
1年次生	85%	6%	9%	70%	4%	25%
2年次生	84%	7%	10%	73%	6%	21%
3年次生	73%	13%	14%	65%	10%	25%

【考察】

- ・3年次生は、ちょうど入学時から生活＝コロナであり、期待した高校生活になっていないのではないか。(他校でも同様の傾向がある)

(2) 項目別（課題）

① 生徒からの否定的な回答（3+4）が10%を超えた項目

- ・1 本校の教育方針や指導目標について分かりやすく説明を受けている。(14%)
- ・2 本校に入学できてよかったと思っている。(13%)
- ・3 本校では、一人一人のよさや可能性を伸ばすことに努めている。(11%)
- ・5 家庭で学校に関する話をしている。(17%)
- ・9 悩みや相談事に親切に対応してくれる先生が多い。(12%)
- ・10 授業の教え方や説明が分かりやすい先生が多い。(14%)
- ・15 本校の先生は、授業や家庭学習への指導・支援等を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。(11%)
- ・17 総合的な探究の時間（専門教科「家庭」の授業）の内容は自分にとって有意義である。(11%)
- ・25 本校のホームルーム活動の時間は、今後の自分にとって意義のある内容になっている。(11%)
- ・27 本校では、生徒会活動が活発である。(11%)
- ・28 本校では、清掃が行き届いており校内がきれいである。(17%)
- ・30 本校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。(13%)
- ・31 本校では、先輩・後輩の関係がよい。(11%)
- ・32 本校では、皆が気持ちの良いあいさつをしている。(12%)

② 保護者からの否定的な回答（3+4）が10%を超えた項目

- ・3 お子様（子ども）はよろこんで学校に行っている。(18%)
- ・4 単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。(14%)
- ・5 学校の教育方針や指導の内容を保護者（地域）に分かりやすく伝えている。(14%)
- ・6 学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。(13%)
- ・8 学校は、保護者（地域）の悩みや相談に適切に対応している。(13%)
- ・30 学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。(13%)

(3) 総括

【生徒】・全37項目中33項目で、肯定的な回答が70%以上であった。これは、本校職員の日頃からの取組の成果と言える。

・否定的な回答が10%を超えた項目を中心に、今後の学校運営の参考にしたい。

【保護者】・全36項目中13項目で、肯定的な回答が70%以上であった。

・13項目において「わからない」という回答が30%以上であった。

・学校の取組を今まで以上に理解していただけるように、HP等による情報発信を工夫したい。